



～ 子育てトリィ(ひろば)おしらせ ～

お家ではどんな遊びを楽しんでいますか？

トイレトレーニングはどうやって進めていますか？

どんな物を食べていますか、好き嫌いはないかな？

子育ての中で気になること、ちょっと聞いてみたいことなど気軽にご相談ください。

保護者の方と一緒に遊びながら、わかばこども園の子どもたちの姿を見ていただき、わかばこども園を身近に感じていただければ嬉しいです♡

地域で子育てされている方に、園庭開放（毎週火曜日）をしています。

毎月第4火曜日は一緒に遊びながら、親子で楽しめる子育てトリィを開催しています。

気軽に遊びに来てくださいね。



実施日：11月25日(火)
10:00～10:45
場 所： こども園ホール
内 容： 秋の制作を楽しもう



※人数制限がありますので、事前にご連絡下さい。

* 保護者のマスク着用につきましては、個人の判断でお願い致します。

* 園で感染症等流行している場合は中止といたしますのでご了承下さい。

子どもの力を引き出す声かけとは？

0・1・2 歳児への声かけ

子どもとの愛着関係を築き、社会性や言葉を育てていくためにも、赤ちゃんのときからの声かけは大切です。「おむつ替えようね」「おててふこうね」など、何かする

ときには必ず声をかけること、「いいね」「楽しいね」など、子どもの思いを言葉にしていけることがとても大切です。

行動の前に必ずひと言

「○○ちゃん、お着替えしようね」など、名前を呼んで、次の行動を知らせる。

子どもの気持ちを言葉に

「○○でうれしいね」「○○で悲しいね」など、子どもの気持ちに共感して、それを言葉に。

ポジティブな声かけを

「ダメ」「危ない」と言われ続けると、自発的な行動ができなくなってしまうことも。「登っちゃダメ」ではなく、「降りてきて」と伝える。

子ども自身が考えられるように

「こうしなさい」ではなく、「どっちがいい？」「これは、どうかな？」と、子どもに考えさせるのも大事。



こんなふうにしてみたら？

3・4・5 歳児への言葉かけ

言葉を理解できるようになった子どもには、大人の意図や理由などを具体的に話すことが大切です。「早くして!」ではなく、「お出かけする前にトイレに行こう」など、目的やいつまでに、何をするのかを伝えるのもポイントです。

また、ほめるときも単に「ありがとう」「すごいね」ではなく、「○○してくれてありがとう」「○○できて、すごいね」と、具体的に伝えましょう。

ここがポイント

- ・具体的に話す
- ・具体的にほめる
- ・気持ちを代弁する
- ・提案する

★お知らせ★

12月の子育てトリイは、12/23（火）に行います。